

**国立循環器病研究センター移転建替整備事業
マーケットサウンディング
実施要領**

平成 26 年 11 月 4 日

国立循環器病研究センター

目次

1	はじめに	1
2	本件事業の概要等	2
	(1) 事業内容に関する事項	2
	(2) 公募方法及び公募条件	3
3	申込み手続き等	4
	(1) 対話参加の申し込み（事前申込制）	4
	(2) 資料貸与について	4
4	対話の進め方等	5
	(1) 日時等	5
	(2) 場所	5
	(3) 対象者	5
	(4) 備考	5
5	対話項目	6
6	留意事項	7
	(1) 参加及び提案の扱い、参加に関する費用	7
	(2) 追加対話	7
	(3) 実施結果の公表	7
	(4) 守秘義務のお願い	7
	(5) 参加除外条件	7

<添付資料等>

添付資料1 様式集（守秘義務に関する確認書を含む）

（以下は、インターネットでは公表していません）

参考資料1 新NCVC基本設計中間案

添付資料2 事業公募の考え方（入札説明書案骨子）

添付資料3 リスク分担案

1 はじめに

国立循環器病研究センター（以下、「本センター」）では、昭和 52 年の開設以来 36 年が経過し、建物・設備の老朽化と狭隘化が著しく、医療イノベーションに対応した新たな活動にも支障が生じていること等から、本センターの移転建替整備事業（以下、「本件事業」）を検討しており、現在、新施設の基本設計が進行中です。

この度、最先端の民間ノウハウを導入して、効率的な施設整備を行うことを目的に、民間事業者等の皆様との「対話」による意見招請（マーケットサウンディング）を実施することになりましたので、是非にご参加ください。この「対話」を通じて、民間事業者等の皆様と本センターが本件事業について相互理解を図り、本件事業への参加しやすい公募条件が整理されることや、民間事業者のノウハウを取り込みやすい基本設計図書がとりまとめられることを期待するものです。

2 本件事業の概要等

(1) 事業内容に関する事項

ア 事業名称

国立循環器病研究センター移転建替整備事業

イ 事業目的

本センターは、国の医療政策上特に重要とされる循環器病の克服に向けた政策の推進拠点として、病院と研究所をともに有するという組織的、機能的特長を發揮し、①循環器病にかかわる高度先駆的・専門的医療の提供、②先端的な研究開発の実施、③高度な知識と技能を有する人材の育成等について包括的にその任を担ってきました。独立行政法人化にあたり、病院・研究所に続き研究開発基盤センターを設置し、今後はこうした取組みに加え、新成長戦略に掲げられた「ライフイノベーションにおける国家戦略プロジェクト」に礎を置き、①政策医療の実施、②医薬品・医療機器・医療技術等の開発、③再生医療をはじめとする政策決定のための調査研究・政策立案機能、といった役割を一層強化していくこととしています。

既存施設については、昭和 52 年の開設当初以来、狭隘であるとの指摘を受けつつ、数次の改修を行う中で機能の向上を果たしてきましたが、現状は改修のスペースすら捻出できない状態に陥っています。このため、センター内で様々な検討を経て、平成 25 年 10 月基本構想を策定、移転建替事業の実施を進めています。

ウ 敷地と想定する施設規模

敷地	大阪府吹田市吹田操車場跡地地区（5 街区） JR 岸辺駅隣接地
敷地面積	約 3.1ha
病床規模と機能	病院（許可病床数 550 床）、研究所

※新施設の内容については、詳しくは、下記 HP 掲載資料及び参考資料 1 「新 NCVC 基本設計中間案」を参照ください。

<http://www.ncvc.go.jp/about/tatekae-itent.html>

エ 事業方式

実施設計型デザインビルド方式（設計・施工一括発注方式）

オ 本事業の範囲

a 設計業務

- ・ 事前調査業務
- ・ 基本設計 VE 業務
- ・ 実施設計業務
- ・ 実施設計に伴う各種申請業務

b 建設業務

- ・ 建設業務
- ・ 建設に伴う近隣対策業務
- ・ 建設に伴う各種申請業務
- ・ 備品等の調達及びその関連業務

c その他業務

- ・ 引越協力業務
- ・ トレーニング協力業務
- ・ 統括業務

※工事監理業務は、本センターが別途委託により実施する予定。

(2) 公募方法及び公募条件

本センター会計規程等に基づき実施します。詳細は、添付資料2「事業公募の考え方(入札説明書案骨子)」を参照ください。

また、本件事業のリスク分担については、添付資料3「リスク分担案」によることし、詳細は入札説明書等にて明示します。

3 申込み手続き等

(1) 対話参加の申し込み（事前申込制）

添付資料1「様式集（様式A）エントリーシート」に必要事項を記入し、Eメールにより添付の上、下記申込み先へご提出ください。事務局担当者との事務調整のうえ、本紙をご提出頂きます。

□申込み先： 独立行政法人国立循環器病研究センター
財務経理部 財務経理課 調達企画専門職
E-mail rebuilding@ml.ncvc.go.jp

□申込み期間：平成26年11月4日（火）～11月17日（月）17:00

(2) 資料貸与について

エントリーシートの提出時に、添付資料1「様式集（様式B）守秘義務に関する確認書」をご提出頂き、下記の資料をセンターより貸与致します。

- ・ 参考資料1 新NCVC基本設計中間案
- ・ 添付資料2 事業公募の考え方（入札説明書案骨子）
- ・ 添付資料3 リスク分担案

4 対話の進め方等

(1) 日時等

対話の日時は、平成 26 年 12 月中旬以降、1~2 時間程度を予定しています。具体的な日時は、申し込み後、個別に調整致します。

対話の資料は、下記期日までに、事務局に電子メール又は持参にてご提出ください。

- ・資料送付の締め切り：平成 26 年 11 月 28 日（金）17:00

(2) 場所

国立循環器病研究センター内 会議室

(3) 対象者

民間事業者等（本件事業への積極的かつ明確な参加意向を有する法人又は法人グループ）

(4) 備考

- ・対象者は、原則、下記の要件をすべて満たす民間事業者を前提としています。なお、条件を満たさない場合は、個別にお問い合わせください。本センターが認める場合はこの限りではありません。

- 厚生労働省から近畿ブロックにおける「建築一式工事」に係る一般競争参加資格の認定を受けていること。
- 厚生労働省から近畿ブロックにおける「建築一式工事」において A 等級に属していること。
- 建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）第 3 条第 1 項の規定に基づく、土木一式工事及び建築一式工事に係る特定建設業の許可を受けていること。
- 2004 年度以降に竣工した、以下のすべての建設実績を有すること（元請けとしての実績とする）。
 - 一般病床数が 500 床以上の病院の建設
 - 延べ面積が 5,000 m²を超える動物実験及び飼育施設を有する研究施設等の建設

- ・事前の説明会や敷地の見学会は特段に予定していません。

5 対話項目

「対話」では、主に以下の項目についてご意見をお聞かせください。

項目	内容
公募条件	入札説明書案骨子、リスク分担案
VE 提案	基本設計中間案に対する大胆な VE（バリューエンジニアリング） ※単純なコストダウン提案は希望していません
工期	本件事業に適用できる工期短縮の手法、工期目安
想定する事業費	実施設計費、建設費等の参考見積もり
その他自由提案	自由提案

事前にご提出頂きました様式に従い説明を頂き、意見交換をお願い致します。
添付資料1「様式集」に従い、資料を作成してください。

6 留意事項

(1) 参加及び提案の扱い、参加に関する費用

- ・ 本対話への参加実績は、今後予定されている本件事業の事業者選定においては、特段の評価の対象とはなりません。
- ・ 提案いただいた内容につきましては、基本設計のとりまとめや、事業者選定の公募条件設定の参考とさせていただきます。
- ・ 対話への参加に要する費用は、参加事業者の負担とします。

(2) 追加対話

- ・ 必要に応じて、全部又は一部の参加者に対して追加対話（文書照会を含む）を行うことがあります。

(3) 実施結果の公表

- ・ 対話の実績について、本センターHP等にて公表しません。
- ・ 参加事業者名や提案された内容については、参加者のノウハウ保護や守秘義務等の関係から、公表は致しません。

(4) 守秘義務のお願い

- ・ 対話への参加を希望する民間事業者を対象に、守秘義務に関する確認書を提出することを前提に、参考資料等を貸与します。

(5) 参加除外条件

- ・ 次のいずれかに該当する場合は、対話の対象者として認めないこととします。
 - 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する事業者又はこれに準ずるものとして、厚生労働省発注工事等から排除要請があり、当該状態が継続している者
 - 本センター総長から指名停止等措置要領に基づく指名停止を受けている者